

夜行高速バスご利用のお客様へ

この度の関越自動車道で発生した高速ツアーバスの事故により、お亡くなりになられた方へお悔やみ申し上げますとともに、お怪我をされた方には一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

当該事故を受け、夜行高速バスのご利用についてご不安のあるお客様もいらっしゃるかと存じますが、両備ホールディングスの安全への取り組みについて知っていただき、安心して夜行高速バスにご乗車していただきたいと思っております。

■運行管理体制

- ・弊社の高速バスは全便、道路運送法による一般乗合運送事業の認可を取得した路線バスです。(旅行会社が主催する「高速ツアーバス」は一切運行していません。)
- ・弊社では行先地のバス会社との共同運行方式を採用し、予約受付・販売・運行を弊社と共同運行会社とで一貫して行い、相互で運行管理を行なっております。
- ・夜行高速バスの共同運行会社は、羽田京急バス(株)、関東バス(株)、東北急行バス(株)、西日本鉄道(株)、下津井電鉄(株)で、全て一般乗合運送事業の許可を得て運行しています。

■夜行高速バスの乗務員運行体制

- ・弊社の夜行高速バスは、運転手2名体制の倉敷～品川線、倉敷～新宿線、倉敷～東京駅線と、運転手1名体制の岡山～福岡線、倉敷～名古屋線があります。
- ・運転手2名体制の路線は、2時間を目安に交代を行い仮眠をとり、運転手1名体制は途中SAにて2時間の仮眠を確保し、目的地到着後は宿泊設備を完備した施設で運転手の休息に努めております。
- ・運行計画に基づき、運転手の交替場所、仮眠時間、休憩場所は運転日報、運行表に予め記載し、やむを得ない事案(通行止め等)が発生した場合は管轄営業所と連絡をとり、運行管理者の指示により安全運行を確保しております。

■運転手の管理体制

- ・高速バス運転手は正規社員として雇用しており、弊社独自で運転技術、接客マナー、サービスの教育を行なっております。また両備グループによる教育プログラムにも参加し専門の教育体制を敷いております。
- ・運転者の健康面では年2回の定期健康診断を受診させ厳しく管理しています。
- ・乗務開始にあたっては厳正な点呼を行い、アルコール検査(検知器によるデータ保存)、健康状態、運行経路等について確認をしております。
- ・居眠りの原因といわれる睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策として、スクリーニング検査を実施し、当該病名との診断があった場合、乗務をはずし治療に専念させています。

■車両整備体制

- ・弊社では運行営業所へ整備工場を設け、資格を有した整備者により法定に基づく点検整備は勿論のこと、自主点検整備を行い安心安全にご利用いただけるよう努めております。

弊社では今回の事故を受け、乗務員、運行管理者含め全ての社員に対し、安全輸送の確保について指示徹底するよう通達いたしました。

高速バスご利用のお客様におかれましては、引き続き両備ホールディングスの高速バスを安心してご利用下さいますようお願い申し上げます。